株式会社 エム・システム技研

スーパー M･UNIT シリーズ		
取扱説明書	接点入出力 16 ～ 128 点可能 多点入出力ユニット	形 式 39M

ご使用いただく前に

このたびは、エム･システム技研の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

■梱包内容を確認して下さい

・本体＋入出力ユニット ..... 1 セット

■形式を確認して下さい

お手元の製品がご注文された形式かどうかスペックラベルで形式と仕様を確認して下さい。

■取扱説明書の記載内容について

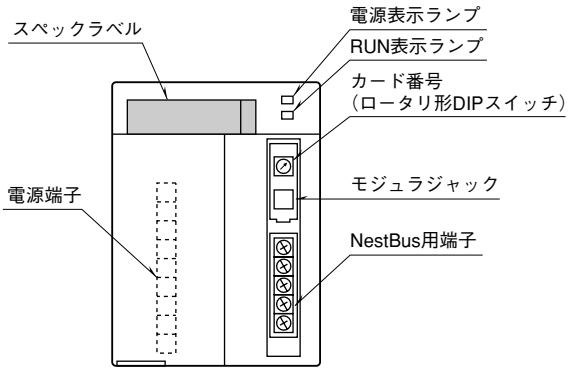
本取扱説明書は本器の取扱い方法および外部結線について記載したものです。
本器の設定に関しては、計器ブロックリスト NTI－6400－3 をご覧下さい。

カード番号設定用スイッチ

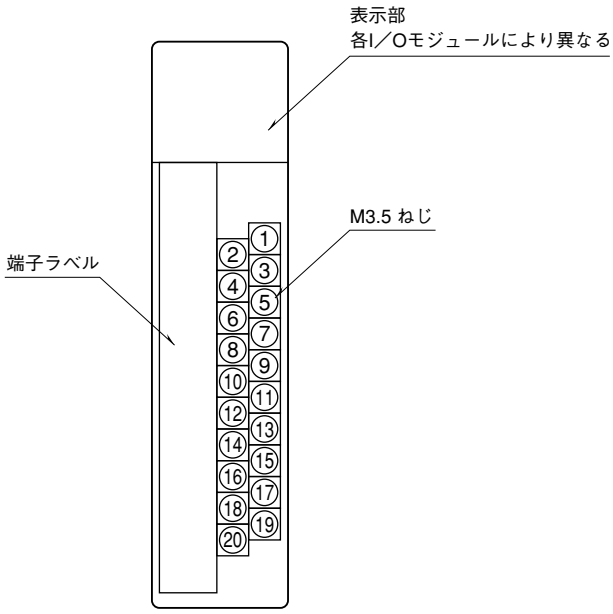
CPU モジュールの前面に、0 ～ F までカード番号を設定するロータリスイッチがあります。
同一 NestBus に接続できる台数は、合計 16 台までです。
カード番号が重複しないように設定して下さい。

各部の名称

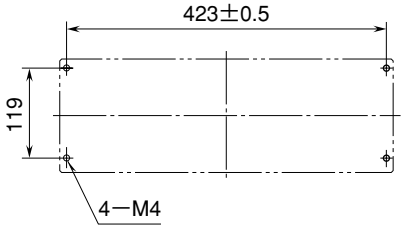
■ CPU モジュール



■ I／O モジュール



取付方法（単位：mm）

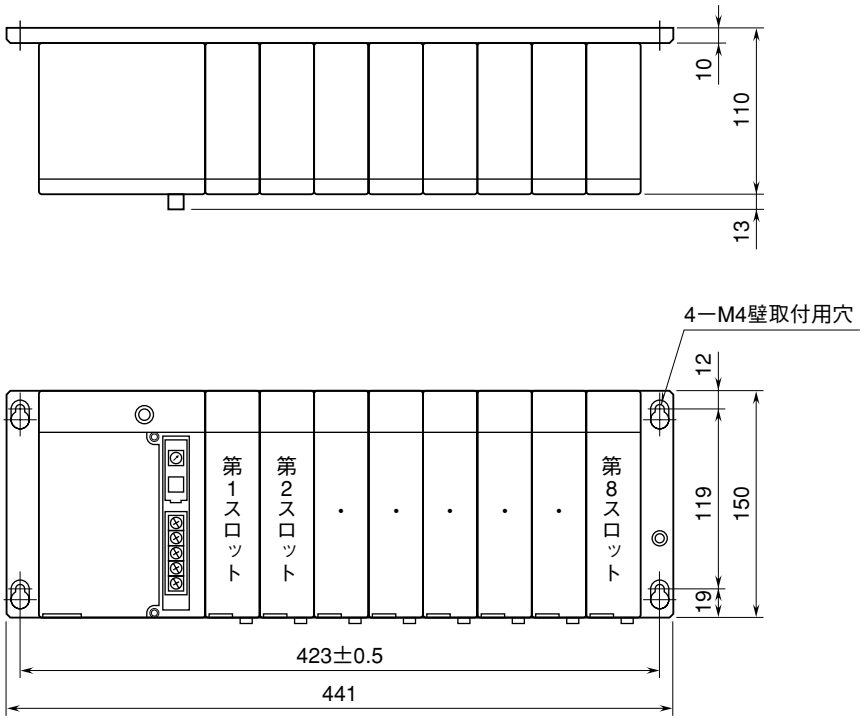


（注）下側に適当な配線スペースをおとり下さい。

接　続

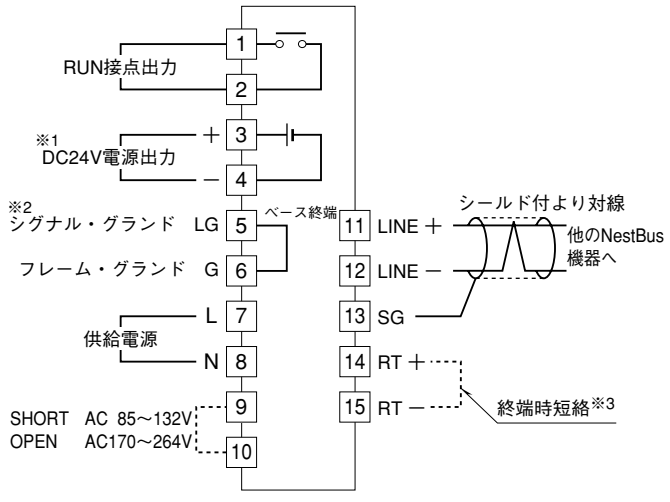
各端子の接続は下図を参考にして行って下さい。

外形寸法図（単位：mm）



注、ベースモジュールは、スロット番号より1少ない番号（I／O 0～7）を表示しています。

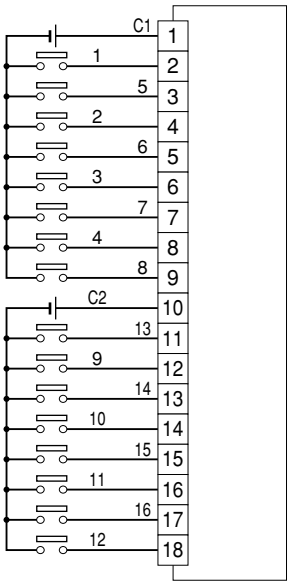
CPUモジュールのNestBus・電源端子接続図



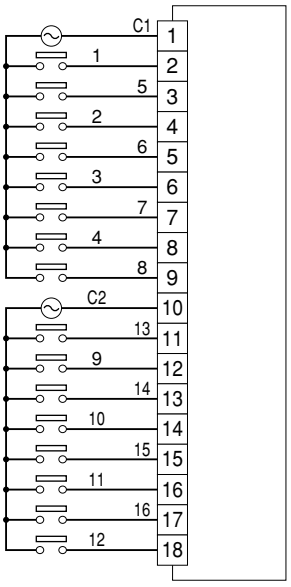
※1、I／Oモジュール用電源です。
※2、内部制御用グランドです。
　　入出力ユニット接続ベースの終端にて、Gと接続されていますが、
　　この端子をG端子として使用しないで下さい。
※3、より対線の伝送ラインが終端の場合は（＝渡り配線がない場合）、
　　端子14、15間を付属のショートチップ（または配線）で短絡して
　　下さい。ユニットが伝送ラインの途中に配線されているときは、
　　端子14、15間のショートチップをはずして下さい。
　　（注）渡り配線は11、12、13端子を使って下さい。

モジュール別端子接続図

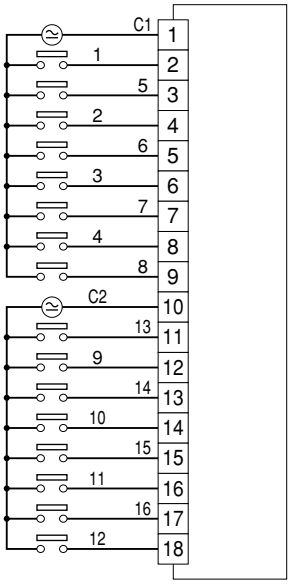
■ 39M ― 8 ― A



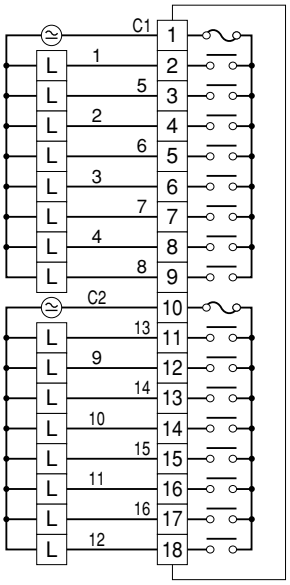
■ 39M ― 8 ― D



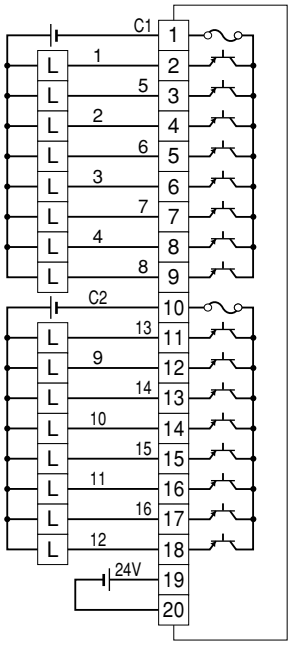
■ 39M ― 8 ― F



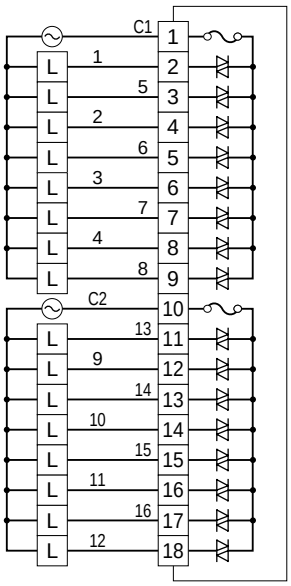
■ 39M ― 8 ― K



■ 39M ― 8 ― M



■ 39M ― 8 ― P



保　証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、出荷後3年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。